○毒物及び劇物取締法施行令(昭和三十年九月二十八日政令第二百六十一号)毒物及び劇物取締法施行令の一部を改正する政令案新旧対照条文

を記載した書面を備えること。	を記載した書面を備えること。
量並びに事故の際に講じなければならない応	並びに事故の際
四 車両には、運搬する毒物又は	、運搬する毒物又は劇物の名称、成分及び
のを二人分以上備えること。	のを二人分以上備えること。
0 措置を講ずるために必要な保護具で厚生労働省令で定めるも	措置を講ずるために必要な保護具で厚生労働省令で定めるも
2 三 車両には、防毒マスク、ゴム手袋その他事故の際に応急の	三 車両には、防毒マスク、ゴム手袋その他事故の際に応急の
ること。	ること。
♡│ 二 車両には、厚生労働省令で定めるところにより標識を掲げ│	二 車両には、厚生労働省令で定めるところにより標識を掲げ
同乗させること。	ること。
両一台について運転者のほか交替して運転する者又は助手	者のほか交替して運転する者
十 一 厚生労働省令で定める距離をこえて運搬する場合には、車	一 厚生労働省令で定める時間を超えて運搬する場合には、車
各号に定める基準に適合するものでなければならない。	各号に定める基準に適合するものでなければならない。
2 五千キログラム以上運搬する場合には、その運搬方法は、次の	五千キログラム以上運搬する場合には、その運搬方法は、次の
○ 2 別表第二に掲げる毒物又は劇物を車両を使用して一回につき	2 別表第二に掲げる毒物又は劇物を車両を使用して一回につき
第四十条の五 (略)	第四十条の五 (略)
(運搬方法)	(運搬方法)
現 行	
(傍綉部分は改正部分)	